

## 新晴れの国おかやま生き生きプラン（仮称）骨子

## 重点戦略Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造

## ② 結婚・妊娠・出産応援プログラム【新】

## 【概要】

おかやま出会い・結婚サポートセンターの設置や、妊孕性（妊娠のしやすさ）の普及啓発、周産期母子医療推進センターを中心とした産科医療機関の役割分担と連携などにより、安心して妊娠・出産ができる体制づくりに取り組んでいます。

しかし、「県民意識調査」では、「適切な相手にめぐり合わない」ことが結婚しない理由の第1位となっているほか、理想の子ども数(2.73人)と予定する子ども数(2.35人)には差が生じていることなどから、出会い、結婚、妊娠・出産への支援に計画的に取り組む必要があります。

このため、個人の自由な選択にも配慮しながら、市町村、学校、企業などの多様な主体と協働し、ライフステージに従って切れ目なく、若い世代の出会い、結婚、妊娠・出産の希望がかなう環境づくりを推進します。

## 【主な生き生き指標例】

- 合計特殊出生率【新】
- おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数【新】
- 妊娠・出産について満足している者の割合【新】
- 妊娠と年齢の関係について正しく知っている者の割合【新】

## 【主な施策例】

- 社会全体で結婚、妊娠・出産、子育てを応援する気運の醸成【新】
- 結婚支援の推進【新】
- 切れ目ない母子保健等の推進
- 周産期・小児医療対策の充実

### ③ 子育て支援充実プログラム

#### 【概要】

多様化する保育ニーズに対応するため、延長保育や病児保育など各種子育て支援策を推進し、子育て環境の整備に取り組んでいます。

しかし、核家族化の進行、子育て家庭の孤立化などによる不安感、負担感の増大や、待機児童数の増加、子どもの虐待や貧困など、安心して子どもを産み育てるには、なお、複雑、困難な多くの課題があります。

このため、市町村、学校、企業、関係団体など、多様な主体と協働し、さらなる保育の充実や、相談・医療体制等の整備、子育て家庭への支援等を行い、誰もが安心して子育てできる環境の充実を図ります。

#### 【主な生き生き指標例】

- 放課後児童クラブ実施箇所数【新】
- 病児保育の実施市町村数【新】
- 「おかやま子育て応援宣言企業」登録企業・事業所数
- 子育て支援員（保育・地域子育て支援拠点従事者）育成数【新】

#### 【主な施策例】

- きめ細かな保育の充実
- 子育てを支援する人材の確保【新】
- 子育てしやすい社会環境の整備
- 子育て家庭への支援【新】
- 児童虐待防止対策の推進

## おかやま創生推進連携プロジェクト【新】

### 【概要】

おかやま創生の実現に向け、施策の重点化等を図るとともに、多様な主体と連携し、本県の強みを生かしながら、おかやま創生総合戦略に基づき、各種対策を推進していますが、東京一極集中の傾向は続き、人口減少に歯止めがかかる状況にありません。

このため、戦略プログラムに掲げる重点施策や推進施策との関連性にも留意しつつ、総合戦略に掲げる基本目標に沿って、新たなプロジェクトに取り組みます。

プロジェクトは、それぞれの基本目標の実現につながる政策効果の高い、複数の個別事業で構成し、プロジェクトごとに設置する部局横断的な検討組織（プロジェクトチーム）において、現状分析によるエビデンスなどを踏まえながら、政策間連携のほか、市町村との連携や官民協働などさまざまな主体との連携の視点を取り入れた、新たな事業を検討します。

また、事業の実施に当たっては、地方創生推進交付金や企業版ふるさと納税の積極的な活用も検討します。

### 【基本目標】

おかやま創生総合戦略に掲げる基本目標の達成が加速することを目指します。

- 若い世代の結婚から子育てまでの希望をかなえる
- 人を呼び込む魅力ある郷土おかやまをつくる
- 持続的に発展できる経済力を確保する
- 地域の活力を維持する

### 【プロジェクト】

#### ○人口減少ストッププロジェクト

人口の自然減と社会減の双方から、企業との連携や政策間連携などを重視した、より効果的な取組にチャレンジ

#### ○持続的発展プロジェクト

##### ・地域の経済力確保プロジェクト

農業への企業参入や技術革新による生産性の向上をはじめ、新たな視点からの地域のしごとづくりにチャレンジ

##### ・地域の活力創出プロジェクト

地域の特色や資源等を生かした地域価値の向上や、安心して暮らし続けることができる環境整備に向けた取組にチャレンジ